

行事案内 part 1



3月・歴史文化クラブ研修会ご案内 早春の龍田古道を歩く

昔、奈良と難波を結ぶ官道であった龍田道を万葉の歌碑を巡りながら歩きます。龍田山はかつて桜の名所で、ここを通った万葉歌人たちが桜を愛でた多くの歌が残っていて、道沿いには鏡王女、大伴家持、高橋虫麿などの歌碑があります。

龍田道は山越えの上ツ道、中ツ道と大和川沿いの下ツ道の3つありました。今回は聖武天皇も通られた下ツ道を行います。

またこの辺りには、日本有数の亀の瀬地滑り地帯があり、「資料室」で説明を受け、昭和初期に地滑りで埋まった関西線のトンネルを見学します。

**我が行きは 七日は過ぎじ 龍田彦
ゆめこの花を 風にな散らし** 高橋虫麿

《実施要領》

日時：3月13日（火）10:00 集合

場所：JR大和路線三郷駅

行程：三郷駅 10:00→龍田大社→神奈備神社→
万葉歌碑→磐瀬の杜→峠八幡神社→亀の
瀬地滑り資料館→河内堅上駅（解散）
全行程約7km 道はほぼ平坦です。

持物：弁当、飲み物、

担当：杉本 登

（降水確率60%以上の場合は中止）

申込・照会：歴文事務局 古川祐司まで

メール rekibun@naranature.com



鏡王女の歌碑

高橋虫麿の歌碑

自然教室チームだより 3月行事案内 春のならやま自然観察会

3月を迎え植物観察の時節到来となりました。自然教室チームでは、私たちのホームグラウンドである「ならやま」の里地・里山において、四季折々の植物観察を企画しております。

1月、2月の極寒の時期は観察会を中止しましたので、来る3月6日（火）は、今年第1回目の植物観察会、自然観察会、となります。

去年は、暖かい日差しの中、10名の方に参加して頂き、ベースキャンプ周辺の野草を中心に観察会を実施。40種以上もの可愛い草花と出会うことができました。



【昨年の観察会の模様】

今年1月の新春講演会では、講師の菅井先生より「自然を観察することは命の営みを見ること」と言うお言葉をいただきました。

私たちの自然観察会も決して植物の名前を覚えるだけの観察会ではありません。時に可憐に、時に逞しく、健気に生きる植物の姿から、生きることの感動を見いだせればと思っています。

春の好日、みんなでならやまの春を楽しみましょう。皆さまのお越しをお待ちしております。

記

- 日時：3月6日（火）
午前10時～午後3時（予定）
- 集合：ならやまベースキャンプ
- 持ち物：弁当、お飲み物、（あれば）ルーペ、
図鑑
- 観察スタイル：
ならやまに咲く身近な植物をジックリと観察。
自然の逞しさ、美しさ、素晴らしさを体感（実感）していただきます。
- 担当：自然教室チーム

（桜木・山本(美)・辻本）